

[Tools for SARS-CoV-2 Research](https://www.biolegend.com/ja-jp/sars-cov-research)

<https://www.biolegend.com/ja-jp/sars-cov-research>

BioLegend社では製品、リソース、そしてサポートにより、科学界を支援します。現在の状況への解決策を見つけるためには、科学の力が非常に重要です。BioLegend社はSARS-CoV-2やCOVID-19、その新規治療法の開発などの研究に従事する研究者の皆様をサポートします。当社の試薬は以下の例を含む、いくつかの研究分野で使用されています。

ウイルスによる認識を調べる

宿主細胞に感染するためには、ウイルスは宿主細胞上に存在する受容体となるタンパク質を認識する必要があります。この過程が「ウイルスによる認識」です。COVID-19を引き起こすSARS-CoV-2の場合、このウイルスはアンジオテンシン変換酵素2(ACE2)を認識します。具体的には、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質であるS1タンパク質がACE2に結合します。S1タンパク質とACE2が結合すると、タンパク質分解酵素であるTMPRSS2の働きによりウイルスが細胞内へ侵入します。BioLegendは、SARS-CoV-2感染におけるこの段階の研究に有用な試薬をご用意しております。

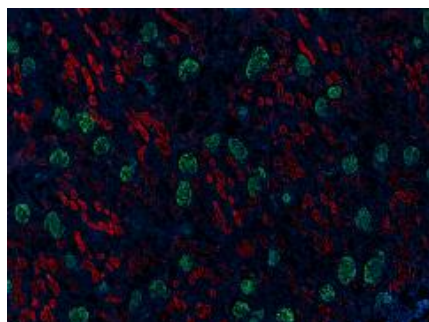
[Anti-human ACE2 Antibody](#)

[Anti-SARS-CoV-2 S Protein S1 Antibody](#)

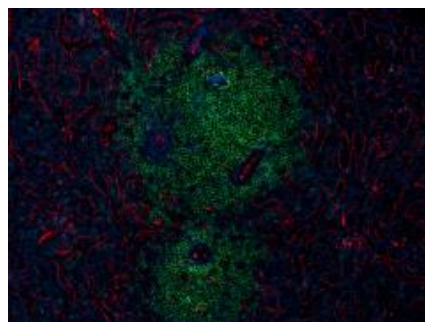
[Recombinant Human ACE2](#)

[Recombinant Mouse ACE2](#)

[Recombinant SARS-CoV-2 S Protein RBD](#)



Sample : Human paraffin-embedded kidney tissue
Red : anti-human ACE2 (clone A200691)
Alexa Fluor® 647 Goat anti-rat IgG (clone Poly4054)
Green : Nestin (clone 10C2) Alexa Fluor® 594
Blue : DAPI



Sample : Human paraffin-embedded spleen tissue
Red : anti-human ACE2 (clone A200691)
Alexa Fluor® 647 Goat anti-rat IgG (clone Poly4054)
Green : CD45RA (clone HI100) Alexa Fluor® 594
Blue : DAPI

Purified anti-human ACE2 Antibodyの使用例

ウイルスによって誘発される炎症を解析する

SARS-CoV-2は新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)を引き起こし、これにより炎症が生じる可能性があります。BioLegendはこのような炎症の解析に役立つ様々なツールをご提供しています。例えば、ELISAキット製品ではサイトカインやケモカインの発現量を正確に定量していただけます。さらに、マルチプレックスアッセイキットLEGENDplex™は、一般的なフローサイトメーターを用いて最大13種類のサイトカイン等のターゲットを同時に定量することができます。

Human

[Anti-Virus Response Panel](#)
[Essential Immune Response Panel](#)
[Immunoglobulin Isotyping Panel](#)
[T Helper Cytokine Panels](#)
[B Cell Panels](#)
[CD8/NK Panel](#)

Mouse

[Anti-Virus Response Panel](#)
[Cytokine Release Syndrome Panel](#)
[Immunoglobulin Isotyping Panel](#)
[T Helper Cytokine Panel](#)
[B Cell Panel](#)

注 目 製 品: **LEGENDplex™ MU Cytokine Release Syndrome Panel (13-plex)**

マウスのサイトカイン放出症候群に関連する以下の因子の測定が可能

測定可能因子: IL-4, IL-6, IL-10, IFN- α , IFN- γ , CCL2 (MCP-1), CCL3 (MIP-1 α), CCL4 (MIP-1 β), CXCL9 (MIG), CXCL10 (IP-10), VEGF, TNF- α , GM-CSF

細胞応答を観察する

[TotalSeq™ 試薬 \(プロテオゲノミクス・CITE-seq用試薬\)](#)を用いると、多数の細胞を1細胞レベルで迅速に解析することができます。TotalSeq™抗体にはオリゴヌクレオチドが標識されており、抗体を識別するバーコードとして働きます。この抗体を使用することで、既存のscRNA-seqなどのワークフローに統合することができ、タンパク質とRNAの発現を1細胞レベルで同時に解析することが可能となります。TotalSeq™抗体製品には、個別の抗体製品、タイトレーション済みの凍結乾燥抗体カクテル製品、サンプルのマルチプレックス(複数サンプルを混合し同時に解析)に必要なハッシュタグ (Hashtag) 製品などがございます。

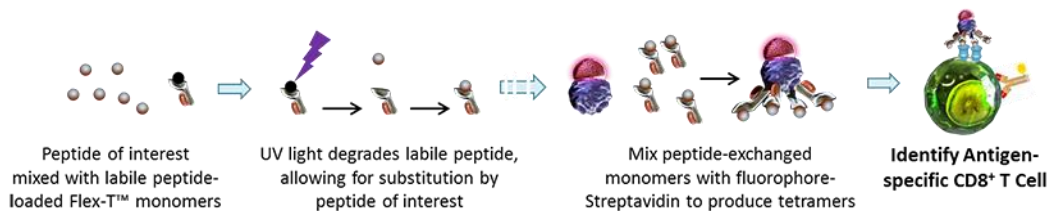
[TotalSeq™-A Reagents](#)
[Hashtag Reagents](#)

[TotalSeq™-B Reagents](#)
[TotalSeq™ Human TBNK Panel](#)

[TotalSeq™-C Reagents](#)

[Flex-T™ MHC Tetramers](#)を用いると、目的のペプチドを結合させたMHCテトラマーを作製することができます。これにより、有望なワクチン候補を特定する際、T細胞の反応を調査するのに役立ちます。

[Flex-T™ Biotin HLA-A SARS-CoV-2 Monomer](#)



* 製品の仕様、包装、価格等につきましては予告なく変更される場合がありますのでご了承下さい

<製造元>

BioLegend, Inc
8999 BioLegend Way, San Diego, CA 92121, USA
Mail : supportjp@biolegend.com
URL : <https://www.biolegend.com/ja-jp>

[@BioLegendJP](#)

<https://twitter.com/BioLegendJP>



<輸入・販売元>

トミーデジタルバイオロジー(株)
〒112-0002
東京都文京区小石川1-1-17
日本生命春日駅前ビル 3階
Tel : 03-6240-0843
Mail : support@digital-biology.co.jp